2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上場会社名	アトミクス株式会社	上場取引所	東
コード番号	4625	URL	https://www.atomix.co.jp
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）宮里　勝之	
問合せ先責任者	（役職名）取締役執行役員管理統括部長	（氏名）冨士田　学	(TEL)03（3969）0471
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	6,348	6.8	473	80.3	497	79.1	366	91.1
2026年３月期中間期	5,941	2.5	262	150.3	277	158.0	191	222.6

（注）包括利益　2027年３月期中間期　346百万円（　61.2%）　2026年３月期中間期　215百万円（ 251.5%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	68.87	―
2026年３月期中間期	36.07	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	16,049	11,463	71.4
2026年３月期	16,365	11,231	68.6

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　11,463百万円　2026年３月期　11,231百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	20.00	20.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当金予想からの修正の有無　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,700	7.3	890	56.4	920	51.7	660	△30.2	123.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,242,000株	2026年３月期	7,242,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,916,845株	2026年３月期	1,916,845株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	5,325,155株	2026年３月期中間期	5,321,755株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１.当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益及び包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得改善で緩やかな回復基調が続いているものの、中東情勢等の地政学的リスクの長期化及び円安基調による原材料価格等の高騰が続いており依然として先行きが不透明な状況が続いています。このような状況の中、当社グループは、製品供給責任等を果たすため第１四半期より継続してプロジェクトチームによる対応を行ってきました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高63億48百万円（前年同期59億41百万円）、営業利益４億73百万円（同　２億62百万円）、経常利益４億97百万円（同　２億77百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益３億66百万円（同　１億91百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

＜塗料販売事業＞

当中間連結会計期間においては、高騰する原材料価格、エネルギー価格に対応するため価格改定を行い売上・利益確保に努めてきました。その結果、多くの製品が前年の売上を上回る状態となりました。汎用・床用塗料においては、一部製品の供給制限を行いましたが、水性防水材と遮熱関連製品が伸長し前年を上回りました。道路用塗料においては、官公庁の発注が順調に推移し、路面標示用塗料と視覚障碍者関連製品が伸長し前年を上回りました。家庭用塗料は、ホームセンター分野での売上は低迷しましたが、インターネット販売が順調に推移し前年を上回りました。アトムレイズ（水性アクリルゴム系塗膜防水材）は、案件獲得数が増えたこと、防水製品全般の供給不安定により当社製品の採用が増えたことにより前年を上回りました。

この結果、当中間連結会計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて６億50百万円増加し60億92百万円（前年同期比12.0％増）となりました。

＜施工事業＞

床材工事の受注は増加しましたが、子会社アトムテクノスで受注及び進行している工事が減少したため前年を下回りました。

この結果、当中間連結会計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて２億44百万円減少し２億55百万円（前年同期比48.9％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて３億16百万円減少し、160億49百万円となりました。これは主に、現金及び預金で81百万円、電子記録債権で１億42百万円、商品及び製品で３億85百万円、原材料及び貯蔵品で１億53百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産で９億88百万円、無形固定資産で73百万円減少したためです。

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて５億48百万円減少し、45億85百万円となりました。これは主に、電子記録債務で２億75百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で２億10百万円、未払法人税等で３億79百万円、流動負債のその他で２億22百万円減少したためです。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて２億32百万円増加し、114億63百万円となりました。これは主に、配当金で１億14百万円減少したものの、親会社株主に帰属する中間純利益で３億66百万円増加したためです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想については、2026年11月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,236,836	4,318,716
受取手形、売掛金及び契約資産	2,726,231	1,737,293
電子記録債権	1,158,964	1,301,754
商品及び製品	1,208,793	1,594,136
仕掛品	215,350	267,485
原材料及び貯蔵品	686,278	839,427
その他	72,068	43,153
貸倒引当金	△3,802	△1,705
流動資産合計	10,300,721	10,100,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,368,447	1,411,484
土地	2,406,000	2,406,000
その他（純額）	722,031	690,841
有形固定資産合計	4,496,480	4,508,326
無形固定資産	418,016	344,452
投資その他の資産		
その他	1,173,923	1,124,873
貸倒引当金	△23,265	△28,488
投資その他の資産合計	1,150,657	1,096,385
固定資産合計	6,065,154	5,949,164
資産合計	16,365,875	16,049,427
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	873,492	663,142
電子記録債務	1,828,084	2,104,017
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	498,923	119,290
賞与引当金	308,400	265,849
その他	814,778	592,660
流動負債合計	4,523,679	3,944,959
固定負債		
役員退職慰労引当金	68,786	73,735
株式給付引当金	160,522	167,209
退職給付に係る負債	267,323	279,004
資産除去債務	45,266	65,854
その他	69,168	55,183
固定負債合計	611,068	640,987
負債合計	5,134,747	4,585,946

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	754,293	754,293
利益剰余金	10,124,290	10,376,558
自己株式	△1,007,706	△1,007,706
株主資本合計	10,910,876	11,163,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292,867	276,816
退職給付に係る調整累計額	27,384	23,518
その他の包括利益累計額合計	320,251	300,335
純資産合計	11,231,128	11,463,480
負債純資産合計	16,365,875	16,049,427

（２）中間連結損益及び包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高		
商品及び製品売上高	5,442,257	6,092,998
工事売上高	499,614	255,389
売上高合計	5,941,872	6,348,388
売上原価		
商品及び製品売上原価	3,830,558	4,023,404
工事売上原価	366,245	201,154
売上原価合計	4,196,804	4,224,559
売上総利益	1,745,068	2,123,829
販売費及び一般管理費	1,482,678	1,650,680
営業利益	262,389	473,148
営業外収益		
受取利息	613	4,660
受取配当金	7,984	11,913
為替差益	1,176	514
その他	6,356	8,941
営業外収益合計	16,132	26,030
営業外費用		
支払利息	535	1,377
営業外費用合計	535	1,377
経常利益	277,986	497,801
特別利益		
固定資産売却益	1,346	179
特別利益合計	1,346	179
特別損失		
固定資産除却損	3,235	37
特別損失合計	3,235	37
税金等調整前中間純利益	276,098	497,944
法人税、住民税及び事業税	84,142	103,292
法人税等調整額	△15	27,863
法人税等合計	84,127	131,155
中間純利益	191,971	366,789
（内訳）		
親会社株主に帰属する中間純利益	191,971	366,789
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,200	△16,050
退職給付に係る調整額	△3,048	△3,865
その他の包括利益合計	23,152	△19,915
中間包括利益	215,123	346,873
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	215,123	346,873
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	276,098	497,944
減価償却費	234,051	245,325
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7,559	3,125
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15,264	△42,550
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△12,850	4,949
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	7,813	11,681
退職給付に係る調整累計額の増減額（△は減少）	△4,483	△5,684
株式給付引当金の増減額（△は減少）	7,533	6,686
クレーム費用引当金の増減額（△は減少）	△1,839	－
環境対策引当金の増減額（△は減少）	△16,299	－
受取利息及び受取配当金	△8,598	△16,574
支払利息	535	1,377
固定資産売却損益（△は益）	△1,346	△179
固定資産除却損	3,235	37
売上債権の増減額（△は増加）	234,525	846,147
棚卸資産の増減額（△は増加）	△107,489	△591,154
仕入債務の増減額（△は減少）	△297,416	65,582
その他	5,037	△120,097
小計	295,681	906,614
利息及び配当金の受取額	8,598	16,574
利息の支払額	△612	△1,444
法人税等の支払額	△94,699	△472,843
その他	－	1,829
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,968	450,729
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△283,678	△234,161
有形固定資産の売却による収入	1,046	260
無形固定資産の取得による支出	△4,291	△15,720
投資有価証券の取得による支出	△105,306	△313
投資有価証券の売却による収入	－	13,009
投資その他の資産の増減額（△は増加）	469	329
投資活動によるキャッシュ・フロー	△391,761	△236,597
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△200,000
配当金の支払額	△96,810	△114,127
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△18,928	△18,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,738	△132,252
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△198,532	81,880
現金及び現金同等物の期首残高	2,831,524	3,336,836
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,632,992	3,418,716

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）
（税金費用の計算） 連結子会社の税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。